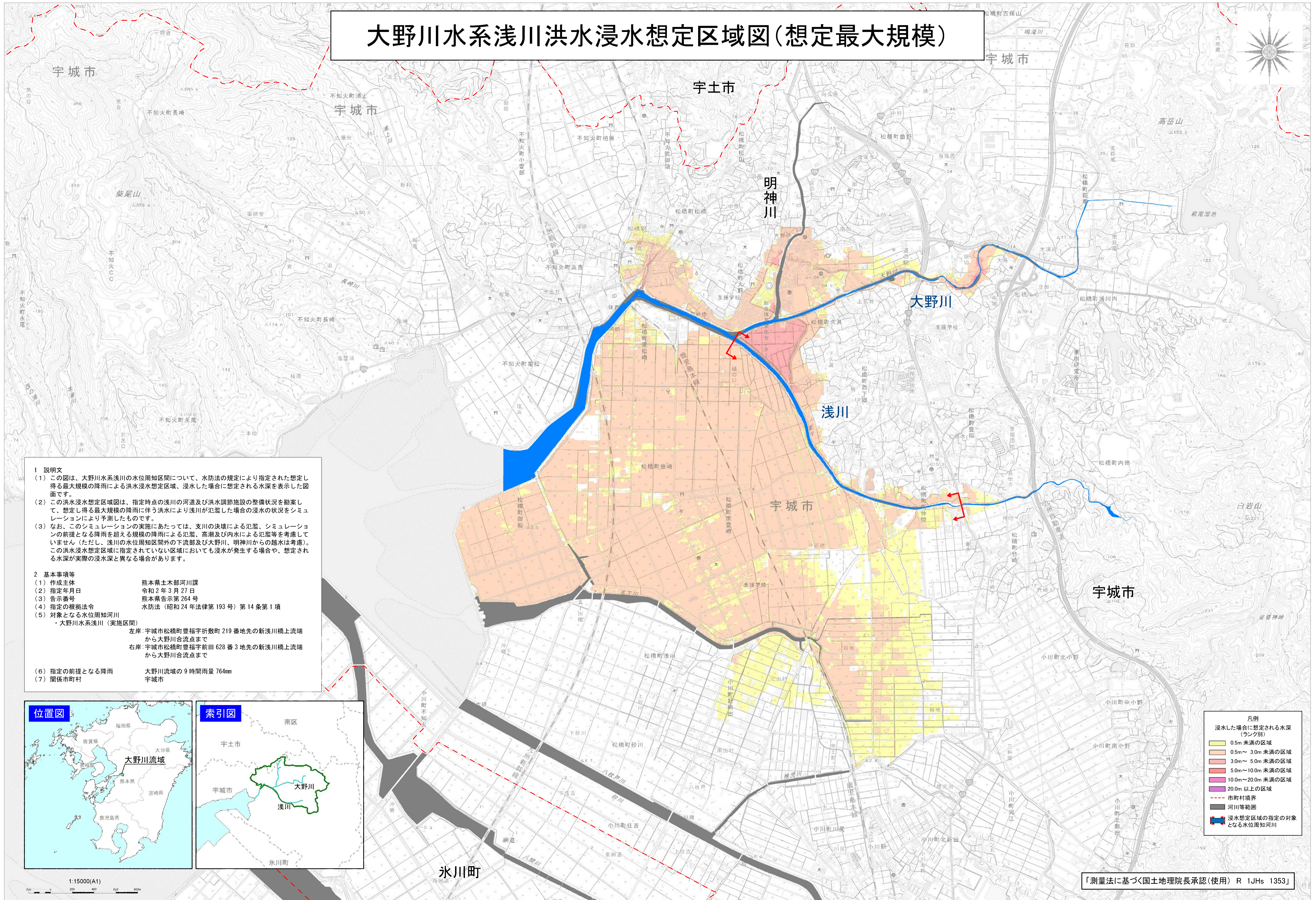


大野川水系浅川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1 説明文

(1) この図は、大野川水系浅川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の浅川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により浅川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません(ただし、浅川の水位周知区間外の下流部及び大野川、明神川からの越水は考慮)。この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 熊本県土木部河川課

(2) 指定年月日 令和2年3月27日

(3) 告示番号 熊本県告示第264号

(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項

(5) 対象となる水位周知河川
・大野川水系浅川(実施区間)
左岸:宇城市松橋町豊福字折敷町219番地先の新浅川橋上流端から大野川合流点まで
右岸:宇城市松橋町豊福字前田628番3地先の新浅川橋上流端から大野川合流点まで

(6) 指定の前提となる降雨 大野川流域の9時間雨量764mm

(7) 関係市町村 宇城市



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5m～3.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
10.0m～20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

--- 市町村境界

— 河川等範囲

■ 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川